

# 持続可能な未来のための 理科教育

## — 気候変動を中心として —



現在、気候変動によると考えられる災害が世界各地で起こり、急激にその深刻さが増している。今回のシンポジウムでは、持続可能な社会を築くために理科教育が果たすべき役割についてCSERS 6学会のそれぞれの立場から総合的に捉えて議論し、多くの知恵を結集したい。

### ■教科「理科」関連学会協議会 CSERS とは

日本物理教育学会・日本化学会・日本生物教育学会・日本地学教育学会・日本理科教育学会・日本科学教育学会の6学会が連携し、理科教育に関する課題について協議し、その振興に資することを目的としています。

日時 2021年5月16日（日）13:00～16:00

会場 Zoom および YouTube ライブによるオンライン形式

※お申込みの際に Zoom か YouTube ライブが選択できます。Zoom は先着優先です。

参加費 無料

### プログラム

12:30～13:00	Zoom 接続	
13:00～13:10	趣旨説明	CSERS 議長 日本物理教育学会／秀明大学教授 大山 光晴
13:10～13:50	基調講演「サステナビリティに貢献する理科教育への期待」	東京大学大学院 理学系研究科地球惑星科学専攻 特任研究員 武田 智子
13:50～14:20	講演① 「理科で気候変動をどう扱うか -地学教育の立場から-」	大阪教育大学 教員養成課程理科教育コース 気象学研究室 教授 吉本 直弘
14:20～14:50	講演② 「持続可能な未来のための理科授業の試みと資質・能力」	日本理科教育学会／法政大学理工学部兼任講師 辻本 昭彦
15:10～16:00	総合討論	

お申込み 5月9日（日）までにQRコード、または  
<https://csers2021-25.peatix.com> からお申込み下さい。

主催 教科「理科」関連学会協議会 CSERS 協力 秀明大学



お申込みフォーム

# 持続可能な未来のための理科教育 — 気候変動を中心として —

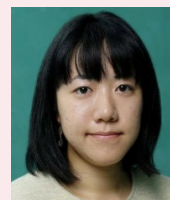


## 講師紹介・講演内容

### 基調講演 「サステナビリティに貢献する理科教育への期待」

東京大学大学院 理学系研究科地球惑星科学専攻 特任研究員 武田 智子

東京大学工学系研究科都市工学専攻修了。東日本大震災後の復旧・復興活動を経て国連防災機関(UNDRR)で国際防災枠組の導入、公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)で国内外の水・防災・SDGs 等に係る政策研究を行い、2021年4月より現職にて海洋酸性化対策やCOVID-19対策に取り組んでいる。持続可能性分野における国際的な潮流や、今後国際的に貢献できる人材に求められる要素について講演予定。



### 講演① 「理科で気候変動をどう扱うか —地学教育の立場から—」

大阪教育大学 教員養成課程理科教育コース 気象学研究室 教授 吉本 直弘

教育は、人々が気候変動の現状と原因について理解を深め、気候変動への適切な対応を強化するために不可欠な要素として、世界的にますます認識されるようになっていく。気候変動教育において理科教育が果たすべき役割は、児童生徒の気候変動に関する科学的な理解の促進である。小・中・高等学校の理科で気候変動をどう扱うかについて、地学教育の立場から考える。



### 講演② 「持続可能な未来のための理科授業の試みと資質・能力」

日本理科教育学会／法政大学工学部兼任講師 辻本 昭彦

誰でもできるSDGsを取り入れた理科授業から、「放射性廃棄物の処理」「遺伝子組換え食品の安全性」「プラスチックの未来と環境」「With Corona」など、オーセンティックなトランスサイエンスの授業実践までを中心に、持続可能な未来のための理科教師の資質・能力について考察する。



日時 2021年5月16日(日) 13:00~16:00

会場 Zoom および YouTube ライブによるオンライン形式

参加費 無料 お申込みは <https://csers2021-25.peatix.com> まで

主催 教科「理科」関連学会協議会 CSERS 協力 秀明大学

問い合わせ 教科「理科」関連学会協議会シンポジウム事務局 [csers.jimukyoku@gmail.com](mailto:csers.jimukyoku@gmail.com)



お申込みフォーム